

第 59 回 理 事 会 議 事 録

- 1 . 日 時 : 平成 1 8 年 1 2 月 3 日 (日) 10:00 ~ 11:50
- 2 . 場 所 : 渋谷区神宮前「 稲田区民会館 」会議室 1
- 3 . 出席者確認 : 理事総数 15 名中、出席 14 名、欠席 1 名により理事会成立を確認。
出席 : 長谷川純三、久保喜正、橋直隆、村越真、信原靖、藤井範久、船橋昭一、
上田泰正、元木悟、森田輝雄、小野盛光、尾上俊雄、櫻内保幹、神谷晴夫、
(監事) 鈴木健夫、(事務局長) 尾上秀雄
欠席 : 青木弘
- 4 . 議長 : 定款第 19 条 2 項により長谷川会長が議長となり開会
- 5 . 議事録署名人 : 藤井範久、船橋昭一
- 6 . 前回議事録確認 (回覧)
- 7 . 報告事項
 - 7-1 IOF 総会 (村越)
朝鮮民主主義人民共和国の正式加盟、定款の改定、加盟費の値上げ (日本の負担は 3000 ユーロから 4000 ユーロに上がる)、WOC2010 がノルウェー、WOC2011 がフランスに決定したことなどが報告された。
 - 7-2 年末の APOC とアジア地域ミーティングについて (村越)
現 APOC 事務局退任後の APOC の方向づけ、アジア選手権開催への布石など、年末の香港 APOC 時の会合には村越、尾上 (事務局長) を日本代表として派遣する。
 - 7-3 スキー O 準備委員会報告 (村越)
11 月 11 日の第 1 回準備委員会の内容が報告された。
 - 7-4 委員会長会議報告 (村越)
12 月 2 日の委員長会議の内容が報告された。討議の中での課題は、
 - ・外部任意団体との役割分担、経理処理の整理 (スキー O、トレイル O、強化)
 - ・委員会の所掌事項 (スキー O の強化など、タテヨコの問題)平成 19 年度予算の策定スケジュールが報告された。
 - 7-5 事務局報告 (収支予算進捗 & 見通し、各種統計数値) (尾上秀)
競技者登録、指導者登録、賛助会員、100K コンペ申請、主催・公認大会参加者数、物品販売数、行事開催届件数などが報告された。
4 月 ~ 9 月上旬半期の予算項目別の進捗状況が報告され、内容確認された。予定外の出費としては前事務局時代に未納の 53 万円を含む消費税 100 万円がある。
 - 7-6 その他 (尾上秀)
2006 ~ 2008 年度の IOF コミッション委員を、以下のとおり受諾したことが報告された。
フット O コミッション : 尾上秀雄
トレイル O コミッション : 小山太朗
IT コミッション : 羽鳥和重
- 8 . 審議事項
 - 8-1 振興特別基金の取り扱いについて (尾上秀、鈴木、船橋)
平成 13 年度以降、基金決算と預金残高に食い違いが生じていることが尾上事務局長から報告され、遡って計算し直した内容を元に平成 17 年度の基金決算書が提出され確認された。この基金決算書は 11 月 18 日に齋藤和助、鈴木健夫両監事により精査が行なわれ、間違いがないことが鈴木監事より報告された。

今後の基金の扱いについて船橋理事より提案があり、対外的にはこの基金を終了すること、総会での報告内容、入会金未払い会員の拠出基金の救済の方針が承認された。

8-2 アジア選手権開催の提案（村越）

韓国が開催に同意しない場合、2010年日本開催も視野にいた提案を承認した。

8-3 トレイルO公認・主催大会、コントローラ規程（村越、櫻内）

以下の修正を加え、提案通り承認された。

「主催・公認大会等について」のただし書きの記述を、

「ただしA、B、Cクラスで18才以下の者すべて500円とする」

に修正。

8-4 役員年齢規程について（尾上秀）

平成18年第1回総会時に会員から要望のあった役員在任年齢規程に関し、調査データを踏まえ、「非常勤役員の新任は満70歳（現65歳）までとする」に改訂することが提案され承認された。

以上

第59回理事会 平成18年12月3日（日）

議事録署名人

社団法人 日本オリエンテーリング協会
理事 藤井 範久

印

社団法人 日本オリエンテーリング協会
理事 船橋 昭一

印

議長

社団法人 日本オリエンテーリング協会
会長 長谷川 純三

印